Century Corporation User's Manual



PCI Express x1 接続ギガビットイーサネットホスト インターフェイスカード

CIF-GBE **取扱説明書**





CIF-GBE Manual 2015/07/16

【はじめに】

このたびはCIF-GBEをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。 ご使用の前に本説明書を必ずお読みください。

【安全上のご注意】 く必ず守っていただくようお願いいたします>

- ご使用の前に、安全上のご注意をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
- この項に記載しております注意事項、警告表示には、使用者や第三者への肉体的危害や財産への損害を未然に 防ぐ内容を含んでおりますので、必ずご理解のうえ、守っていただくようお願いいたします。
- ■次の表示区分に関しましては、表示内容を守らなかった場合に生じる危害、または損害程度を表します。



⚠ 警告

■煙が出る、異臭がする、異音がでる

煙が出る、異臭がする、異音がでるときはすぐに機器の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い上げの販売店 へ修理を依頼されるか、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

■機器の分解、改造をしない

機器の分解、改造をすることは火災や感電の原因となります。

点検および修理は、お買い上げの販売店へ依頼されるか、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

■機器の内部に異物や水を入れない

筐体のすきまから内部に異物や水が入った場合は、すぐに機器の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い上げ の販売店へ修理を依頼されるか、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

■湿度の高い場所、水気のある場所では使用しない

台所や風呂場など、湿度の高い場所、水気のある場所では使用しないでください。感電や機器の故障、火災の原因となります。

■不安定な場所に機器を置かない

ぐらついた台の上や傾いた場所、不安定な場所に機器を置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因になることがあります。 そのまま使用されると火災の原因になる可能性があります。

■電源の指定許容範囲を守る

機器指定の電圧許容範囲を必ず守ってください。定格を越えた電圧での使用は火災や感電、故障の原因となります。

■電源コード、接続コードの取扱いについて

電源コード、接続コードの上に機器本体や重い物を置いたり、釘等で固定すると傷ついて芯線の露出や断線等による火災や感電の原因 になったり、機器の故障につながりますので必ず避けてください。また、足を引っかけるおそれのある位置等には設置しないでくだ さい。

雷が鳴り出したら電源コードに触れない

感電したり火災の原因となります。

■ぬれた手で機器に触れない

ぬれたままの手で機器に触れないでください。感電や故障の原因になります。

∕∖注意

■設置場所に関しての注意事項

- 以下のような場所に置くと火災や感電、または故障の原因となります。
- 台所、ガスレンジ、フライヤーの近くなど油煙がつきやすいところ
 浴室、温室、台所など、湿度の高いところ、雨や水しぶきのかかるところ
- ・常に5℃以下になる低温なところや40℃以上の高温になるところ
- 火花があたるところや、高温度の熱源、炎が近いところ
 有機溶剤を使用しているところ、腐食性ガスのあるところ、潮風があたるところ
- 金属粉、研削材、小麦粉、化学調味料、紙屑、木材チップ、セメントなどの粉塵、ほこりが多いところ
- 機械加工工場など切削油または研削油が立ち込めるところ
- 食品工場、調理場など、油、酢、揮発したアルコールが立ち込めるところ
- 直射日光のあたるところ
- ■長期間使用しない場合は接続コードを外してください

長期間使用しない場合は接続コードを外して保管してください。

■機器を移動するときは接続コード類をすべて外してください

移動する際は必ず接続コードを外して行ってください。接続したままの移動はコードの断線等の原因となります。

■小さいお子様を近づけない

お子様が機器に乗ったりしないよう、ご注意ください。けが等の原因になることがあります。

■静電気にご注意ください

本製品は精密電子機器ですので、静電気を与えると誤動作や故障の原因となります。

【制限事項】

- 本製品を使用するによって生じた直接、間接の損害、データの消失等については、弊社では一切その責を負いま せん。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、など人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。このような環境下での使用に関しては一切の責任を負いません。
- ラジオやテレビ、オーディオ機器の近くでは誤動作することがあります。必ず離してご使用ください。
- 本製品(ソフトウェアを含む)は日本国内での使用を前提としており、日本国外で使用された場合の責任は負い かねます。

【ご使用の前に】

- •本書の内容に関しましては、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書は万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点や誤りなどお気づきのことがありましたら、弊社 サポートセンターまでご連絡いただきますようお願いします。
- 本製品を使用することによって生じた、直接・間接の損害、データの消失等については、弊社では一切その責を 負いません。
- Windows は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- 記載の各商品、および製品、社名は各社の商標ならびに登録商標です。
- イラストと実際の商品とは異なる場合があります。
- 改良のため、予告なく仕様を変更することがあります。

もくじ

■ はじめに	i
■ 安全上のご注意	i
■ 制限事項	ii
■ ご使用の前に	ii
■ 本製品の特長	1
■ 製品仕様	1
■ 対応機種	1
■ 対応OS······	1
■ 製品内容	2
■ 各部の名称	2
■ 接続について	З
■ ドライバのインストール	5
■ ジャンボフレームの設定	10
■ トラブルシューティング	13
■ サポートのご案内	15

【本製品の特長】

PCI Express x1接続のギガビットイーサネットホストインターフェイスカード
 高速1000BASE-Tギガビット
 ギガビットイーサネットコントローラチップにRealtek RTL8111C採用
 ジャンボフレーム対応(最大フレームサイズ9Kバイト)
 ロープロファイルブラケット付属でスリムPCにも対応
 Auto MDI/MDI-X対応

【製品仕様】

型			番:	CIF-GBE
■対	応	規	格:	IEEE802.3 10BASE-T、IEEE802.3u 100BASE-TX、
				IEEE802.3ab 1000BASE-T、IEEE802.3x FullDuplex flow control
■伝	送	速	度:	10/100/1000Mbps(オートネゴシエーション)
■ジー	ャンボ	フレー	· Ь :	2KB~9KBまで設定可能
バ	スタ	マイ	プ:	PCI Express x1
■イン	/ターフ	ェイス刑	彡状:	RJ-45コネクタ
■ポ	_	Ь	数:	1
■バス	インター	フェイス	形状:	PCI Express x1
■温	度	湿	度:	温度5℃~35℃・湿度20%~80%
				(結露しないこと、接続するPCの動作範囲内であること)

【対応機種】

■PCI Express x1~x16を搭載したPC/AT互換機

※本製品は32bit PCI Local Busには接続できません。
※intel チップセット搭載モデル推奨

【対応OS】

Windows 8(8.1)/Windows 7/Windows Vista/Windows XP(32bit)

※Windows RT、Starter Edition、Embeddedは動作対象外となります。
※Windows Updateにて最新の状態(Service Pack含む)にしてご使用ください。
最新ではない環境での動作はサポート対象外となります。

【製品内容】

□CIF-GBE本体 □ロープロファイルブラケット □ドライバCD □取扱説明書/保証書(本書)



【各部の名称】



【接続について】

本製品をPCI Expressスロットに接続します。



PCI Expressスロットへの取り付け方法は、PCの取扱い説明書もご参照ください。



※取り付けができない場合、対応外のPCの可能性があります。 お持ちのPCの仕様をご確認ください。

※図は接続の一例です。詳しい取り付け方法は、お持ちのPCの取扱説明書をご参照ください。 また、本製品に接続するLAN機器のご利用方法については、各機器の取扱説明書をご参照くだ さい。

⚠️注意 フレームやコネクタで手を切らないようにご注意ください。

■ロープロファイルブラケットの取り付け方

ロープロファイル対応のスリムPCに取り付ける場合は、あらかじめブラケットを下図のように 交換しておきます。



※プラスドライバーは別途ご用意ください。

▲ 注意 フレームやコネクタで手を切らないようにご注意ください。

【ドライバのインストール】

ドライバをインストールする際は、使用中のアプリケーションを必ず終了してから作業を行って ください。

ドライバインストール中にOSの再起動を促される場合がありますが、その際はOSからの指示 どおりに再起動を行ってください。

□Windows 8(8.1)/Windows 7の場合

- 本製品はWindowsに付属の標準ドライバで動作するように設計されています。
 本インターフェイスカードを正しくPCに接続していただければ、初回起動時に自動的に認識 およびドライバのインストールが行われます。
- ドライバのインストール後、デバイスマネージャの「ネットワークアダプター」項目に「Realtek RTL8186C(P)/8111C(P)Family PCI-E Gigabit Ethernet NIC(NDIS6.0)」と表示され ていれば、正常にドライバのインストールが完了し、認識、動作しています。
 ※OSのバージョンにより表示名、表示位置が異なる場合があります。

Windows Vistaの場合

※ドライバCDは2.の項目までPCの光学ドライブに入れないでください。



本インターフェイスカードを接続して Windowsを起動すると、Windowsが 自動的に機器を認識し、「新しいハード ウェアが見つかりました」というウイン ドウを表示します。

【ドライバソフトウェアを検索してインス トールします】をクリックします。



新しいハードウェアの検出ウインドウ が表示されます。

このウインドウが表示されたら、PCの CD/DVDドライブに、添付のドライバ CDをセットします。

Windows Vistaの場合

【ドライバのインストール】





 PCが自動的にドライバCDを検索し、ドラ イバをインストールします。

ドライバがインストールされ、完了画面 が表示されましたら、ドライバのインス トールは完了です。

【閉じる(C)】をクリックしてウインドウ を閉じてください。 Windowsからは、「Realtek RTL 8168C(P)/8111C(P)Family PCI-E Gigabit Ethernet NIC(NDIS 6.0)」 という名前で認識されます。

Windows XPの場合

※ドライバCDは2.の項目までPCの光学ドライブに入れないでください。



本インターフェイスカードを接続して Windowsを起動すると、Windowsが 自動的に機器を認識し、「新しいハード ウェアの検出ウィザード」を表示します。

お使いの環境により、「ソフトウェア検索 のため、Windows Updateに接続しま すか?」というメッセージが表示され ますが、【いいえ、今回は接続しません】を 選択し、【次へ】をクリックします。



あらかじめ、添付のドライバCDをPC のCD/DVDドライブに入れ、【ソフト ウェアを自動的にインストールする】 にチェックがついているのを確認して 【次へ】をクリックします。



ドライバを自動的に検出してインス トールします。 しばらくお待ちください。

【ドライバのインストール】



ドライバインストールの際、「下の一覧 からハードウェアに最適なソフトウェア を選んでください。」というメッセージが 出るので、最初に選択されている状態を 変更せずに、【次へ】をクリックします。



ドライバのインストールが完了します。

【完了】をクリックしてウインドウを閉じ、 PCのCD/DVDドライブからドライバCD を取り外してください。 Windowsからは「Realtek RTL8168C (P)/8111C(P) PCI-E Gigabit Ethernet NIC」という名前で認識され ます。

【ジャンボフレームの設定】

■ジャンボフレームについて

イーサネット標準の最大フレームサイズ、1518バイトを超えるフレームサイズのことを[Jumbo (ジャンボ)フレーム]と呼びます。

ジャンボフレームを有効にすると、一度に転送するデータサイズが大きくなり、データ転送速度 の向上が見込めます。

※ジャンボフレームを活用するためには、他のネットワーク機器もジャンボフレームに対応している必要があります。

■ジャンボフレーム対応例

- 1 ⇔ 2 間:ジャンボフレーム通信可能
- 1 ↔ 3 間: ジャンボフレーム通信不可
- 1 ↔ 4 間:ジャンボフレーム通信不可
- 1 ⇔5間: ジャンボフレーム通信不可

※ジャンボフレーム非対応LANアダプタ搭載PCや、ジャンボフレーム非対応ハブが間にあると、ジャンボフレームの 通信はできません。

※通常フレームの通信は、すべてのPC間で可能です。



【ジャンボフレームの設定】

■設定方法

※画像はWindows Vistaでの設定画面になります。他のOSも設定方法は同様です。



スタートメニュー→「コンピュータ(XP ではマイコンピュータ)」を右クリックし、 「管理」を選択します。 Windows 2000の場合は、デスクトップ の「マイコンピュータ」を右クリックし、 「管理」を選択します。



デ バ イ ス マ ネ ー ジ ャ を 選 択 し、 「ネットワークアダプタ」→「Realtek RTL8168C(P)/8111C(P) Family PCI-E Gigabit Ethernet NIC」を ダブルクリックします。



「詳細設定」タブをクリックし、プロ パティの中から「ジャンボフレーム (JumboFlame)」を選択します。

設定方法



プルダウンメニューの中から最適な値を 選択します。 選択できる値は2KB(2048byte)、

3KB(3072byte)、4KB(4096byte)、 5KB(5120byte)、6KB(6144byte)、 7KB(7168byte)、8KB(8192byte)、 9KB(9216byte)になります。初期値は 【無効】になります。

値を選択し、OKボタンをクリックして設定 完了です。

※通信先にジャンボフレーム非対応の機器が ある場合、ジャンボフレームの値を設定すると 正常に通信が出できなくなることがあります。 その場合は値を【無効】にしてください。

~NOTE~

■ジャンボフレームの最適値について

ジャンボフレームの最適値は、通信先の機器により決まります。

例えば、通信先のハブのMTU(一度に送信できる最大のデータ量)が4KB(4096byte)固定 だった場合、本製品も4KBに設定します。

また、ハブの先に接続されているPCも4KBに設定する必要があります。

【トラブルシューティング】

主なトラブルの対処方法を説明いたします。

「故障かな?」と思われましたら、以下をお読みのうえ、記載されている対処方法をお試しください。

■本インターフェイスカードが認識されない

以下をお試しください。

- •本インターフェイスカードがPCIバスに確実に差さっているか確認する。
- ・ドライバのインストールが正常に完了しているか確認する。
 →P.5「ドライバのインストール」をご確認ください。

■通信ができない、インターネットに繋がらない

以下をお試しください。

- •ドライバのインストールが正常に完了しているか確認する。
- LANケーブルが正しく接続されているか確認する。
- •Webブラウザの設定が正しくできているか確認する。

【サポートのご案内】

【 販売・サポート】 株式会社 センチュリー	■サポートセンター 〒277-0872 千葉県柏市十余二翁原240-9
	【TEL】04-7142-7533 (平日午前10時~午後5時まで) [FAX] 04-7142-7285 [Web] http://www.century.co.jp
CENTURY	【Wail】 Support @ Central Y.CU.JP ~お願い~ 修理をご依頼の場合、必ず事前にサポートセンターにて受付を行ってから 発送をお願いいたします。

アンケートにご協力をお願いします

センチュリー商品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。 今後の商品開発などの参考にさせていただきますので、下記URLにてアンケートの入力を お願いいたします。 どうぞよろしくお願いいたします。

~弊社商品につきましてのアンケート~

[URL]http://www.century.co.jp/que.html



- 本書に関するご注意 --

- 1. 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
- 2. 本書の内容については、将来予告なく変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなど、 お気づきの点がございましたらご連絡ください。
- 4. 運用した結果の影響については、【3.】項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 5. 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはセン チュリーおよびセンチュリー指定のもの以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた 損害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。

※記載の各会社名・製品名は各社の商標または登録商標です。

*This product version is for internal Japanese distribution only.

It comes with drivers and manuals in Japanese.

This version of our product will not work with other languages operating system and we provide help support desk in Japanese only.